



photo by Kunihiro Shikata

同時開催の展覧会
ドレス・コード?——着る人たちのゲーム
2019年8月9日金|-10月14日月・祝|



交通案内

- JR→バスをご利用の方
- JR→近鉄京都駅前[A1]のりばから市バス5番 銀閣寺・岩倉行,(D1のりば)から市バス100番(急行) 清水寺・銀閣寺行
- 「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車すぐ
- 阪急電鉄・京阪電鉄→バスをご利用の方
- 阪急烏丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス5番 銀閣寺・岩倉行
- 「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車すぐ
- 阪急烏丸駅・河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46番 篠園・平安神宮行
- 「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車すぐ
- 市バス路線をご利用の方
- 「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめつせ前」下車徒歩約5分
- 「東山二条・岡崎公園」下車徒歩約10分
- 地下鉄東西線ご利用の方
- 地下鉄東西線(東山)駅下車徒歩約10分

*当館には駐車場がございません。岡崎公園駐車場(地下)をご利用ください。

*岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)を受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。

木下グループ

お問い合わせ・会場

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町

TEL. 075-761-4111 <http://www.momak.go.jp/films/>



▲1999年の夏休み ▼青春デンデケデケデケ



PROGRAM
「ドレス・コード?
着る人たちのゲーム」展
関連上映会

学園のドレス・コード



PROGRAM

「ドレス・コード?
—着る人たちのゲーム」展関連
上映会

学園の ドレス・コード

2019

08.24
08.25

PROGRAM

映画の登場人物が着る「服」は、人物たちの「見る/視られる」関係を作るだけでなく、作品の時代や世界、登場人物の個性や心理を表現し、作品のカラー やスタイルも左右する重要な要素です。

本上映では「学園のドレス・コード」をテーマに、4作品を国立映画アーカイブ所蔵の35mmフィルムで上映します。厳格な学校生活の中でゆらぎ、まどう少年・少女たちの世界や、好きなことに熱中した1960—70年代の高校生たちの短く切ない青春を、映画衣裳の豊かな表現とともにをお楽しみ下さい。

INFORMATION

上映作品は予告なく変更する場合があります。
上映作品、各回のスケジュールについては京都国立近代美術館HPにてご確認ください。
<http://www.momak.go.jp/films/>

料金 | 1プログラム 520円(当日券のみ)

*中学生以下は無料。
*心身に障りのある方と付添者1名は無料(要証明)。
*当日に限り、本券でコレクション展もご覧いただけます。

先着100席
-入場券は1階インフォメーションにて販売します。
1回目の上映開始1時間前より当日分のすべての作品の整理番号つき入場券を販売、開場します。各回入替制です。
-会場内の飲食はご遠慮ください。

主催 | 京都国立近代美術館(MoMAK)、国立映画アーカイブ(NFAJ)
特別協賛 | 木下グループ



1999年の夏休み

8/24(土) 14:00-15:30

1999年の夏休み

(90分・35mm・カラー)
1988 ニュー・センチュリー・プロデューサーズ=ソニービデオソフトウェアインターナショナル

監 金子修介 脚 岸田理生 撮 高間賢治

美 山口修 音楽監督 柳田ヒロ 音 中村由利子

出 宮島依里、大寶智子、中野みゆき、

水原里絵(深津絵里)

萩尾望都の「トーマの心臓」の翻案で、森に囲まれた学院を舞台に、夏休みの寄宿舎に残った4人の少年たちの愛と葛藤を描く。

金子修介の代表作の一作で、4人の主人公を10代の少女たちが演じ、その中性的な美と美術、映像により、幻想的な作品世界を作り上げた。

スタイリストは柏木篤、椎名良幸。

—



1999年の夏休み ©1988 日活/アニプレックス

8/24(土) 16:00-17:36

桜の園

(96分・35mm・カラー)

1990 ニュー・センチュリー・プロデューサーズ=サンタリー

監 中原俊 原 吉田秋生 脚 じんのひろあき

撮 藤沢順一 美 稲垣尚夫、内田哲也

選曲 石井ますみ

出 中島ひろ子、つみきみほ、白島靖代、宮澤美保

—

吉田秋生の同名漫画が原作で、学校創立記念日に恒例行事としてチエーホフの「桜の園」を上演する女子高演劇部の半日を捉えた群像劇。

学校や演劇部の伝統と規範が、制服や髪型、舞台衣装にも表れており、女子高生たちの愛と心理的なざわめき、反発が多層的に描かれている。

衣裳は白井友貴子。

—



桜の園 ©アルゴ・ピクチャーズ

8/24(土) 18:00-19:59

がんばっていきまっしょい

(119分・35mm・カラー)
1998 ブシレディジョン・ボニーキャニオン=アルタミラピクチャーズ

監・脚 磯村一路 原 敷村良子

撮 長田勇市 照 豊見山明長 美 磯田典宏

録 郡弘道 音 リーチェ with ベンギンズ

出 田中麗奈、真野さりな、清水真実、

菱若菜、久積絵夢、中嶋朋子

—

1970年代の四国・松山の高校で女子ボート部を立ち上げ、ボートに打ち込んでいく高校生たちの青春。

愛媛・松山の風土の中で、四季折々の制服やユニフォームに身を包んだ“普通”的少女たちの、純朴な美しさと力強い意志が瑞々しく描かれている。

田中麗奈は本作でキネマ旬報日本映画新人女優賞を受賞。
衣裳は、大林監督の最新作も担当している千代田圭介。

—



がんばっていきまっしょい ©アルタミラピクチャーズ

8/25(日) 14:00-16:15

青春デンデケデケデケ

(135分・35mm・カラー)

1992 ギラックプレミアムニビー・エス・シーニリバティオックス

監・脚 磯村一路 原 芦原すなお 脚 石森史郎

撮 萩原憲治、岩松茂

美 薩谷和夫 音 久石譲

出 林泰文、大森嘉之、浅野忠信、永堀剛敏、

佐藤真一郎、岸部一徳、ベンガル、柴山智加

—

芦原すなおの直木賞受賞の映画化で、1960年代の四国・香川県観音寺市を舞台に、ベンチャーズの音楽に“電撃”を受けてバンド演奏に熱中していく高校生たちを描く。

観音寺市のロケーション撮影を駆使して、学校や家業の「制服」姿に高校生たちの日常と情熱を生き生きと捉えた大林監督の小気味よい青春ファンタジー。

田中麗奈は本作でキネマ旬報日本映画新人女優賞を受賞。

衣裳は、大林監督の最新作も担当している千代田圭介。

—



青春デンデケデケデケ ©PSC/大林宣彦事務所



1999年の夏休み ©1988 日活/アニプレックス